



# 奥間っ子

奥間小学校  
第30号  
校長 久高利美子

## 「クレヨンからのお手がみ」 1年 田場楓夕

学校代表として、北部支部読書感想文に出品した一年生の田場楓夕さんの作品が、北部支部で入賞し、次は北部支部を代表して県へ出品されました。楓夕さんの作品を紹介します。

「クレヨンからのお手がみ」

あさのよみきかせで、がっこうの先生が『クレヨンからのお手がみ！』の本をよんでくれました。よみきかせのあとで、わたしのクレヨンをみてみました。いれものがクレヨンでよごれていました。四月は大きかったものが、どんどん小さくなっていきます。みどりのクレヨンは、おとしてしまったときにおれました。

わたしは、え本の中のうすだいのクレヨンが、とてもかわいそうだとおもいました。それは、カバーがはがれて、はだかっぽのクレヨンだからです。うすだいのクレヨンは、はやくクレヨンのほこからでたいとおもっています。わたしならべつのかみをまいて、あたらしいおようふくをきせて、はこから出してあげたいです。

え本をよんで、ケビンみたいにクレヨンからお手がみがもらえらるって、すてきなあとおもいました。ケビンは、たくさんのクレヨンから手がみももらっていたけど、わたしにはなにいろのクレヨンから手がみがくるだろうとかんがえました。そして、おもいつきました。きつときみどりのクレヨンから、こんな手がみがくるとおもいます。

（めざす学校像）

### 学ぶことが楽しい学校

あいさついっぱい 花いっぱい  
友だちいっぱい 読書いっぱい



学びの風景 ペア学習

「ふゆさんへ。わたしは、きみどりのクレヨンです。このまえ、オレンジでカボチャをぬっていたわね。オレンジでカボチャをぬるのもいいけど、ハロウィンのかぼちゃみたいよ。かぼちゃをほかのいろでぬつてもいいとおもうけど。これからは、それもかんがえてぬつてほしい。きみどりのクレヨンより。」  
こんな手がみがクレヨンからといたら、もつとおえかきがたのしくなるだろうなとウキウキした気もちになりました。  
わたしは、このえ本のおはなしをして、クレヨンを大せつにつかいたいとおもいました。いつか、きみどりのクレヨンからお手がみがきたら、わたしもおへんじのお手がみをかきたいです。

**〈協力のお願い〉** 基礎力を確認するために、3年生以上の児童にかけ算の100問テストを実施しました。3・4年生は4分で、5・6年生は3分でという条件を付けました。その結果、100点満点を取ったのは、4年生3名、5年生0、6年生1名という結果でした。厳しい結果です。かけ算がすらすら言えないと算数の力が伸びていきません。また、苦手意識を持ってしまいます。基礎・基本の徹底のために各家庭でも家庭学習の呼びかけをよろしくお願いします。

